

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市立病院						
補助事業の成果の目標	最新の医療機器の整備及び老朽化・劣化した医療機器を更新することで市民に対しより安全で質の高い医療を提供し、先進かつ安定した地域医療の充実を図る。						
補助事業の内容	多項目自動血球分析装置 移動型X線透視診断装置 パルスホルミウム・ヤグレーザQuanta Cyber Ho レーザ 内視鏡手術システム 生体情報モニター						
補助事業の始期及び終期	令和5年6月から令和6年2月まで						
事業費及び交付金額		5年度					計
		円					円
	事業費	86,997,900					86,997,900
	交付金額	85,000,000					85,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	医療機器の更新により、年間の故障回数が0回となり、故障等の発生リスクが排除された。また、最新鋭の機器が整備されたことで地域住民に対し、迅速で安全性の高い医療を提供することができた。 整備状況について、令和6年5月号及び8月号の広報や当院ホームページにて、導入した医療機器の概略及び防衛省の交付金にて整備したことを掲載し、周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	質の高い医療を提供するため、今後も耐用年数を超えている医療機器の更新を行う。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（消防に関する施設：小型動力ポンプ付積載車）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市						
実施場所	富士吉田市下吉田二丁目23番41号（第12分団） 富士吉田市浅間二丁目1番5号（第14分団） 富士吉田市上暮地七丁目3番27号（第25分団）						
補助事業の成果の目標	小型動力ポンプ付積載車を更新することにより、車両の老朽化により起こるポンプ能力の低下や、車両の不具合による火災現場での消防活動への影響を無くし、地域防災体制の充実を図る。						
補助事業の内容	小型動力ポンプ付積載車（B-2級）3台購入（第12・14・25分団）						
補助事業の始期及び終期	始期 令和5年6月12日 終期 令和6年2月18日						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
		円					円
	事業費	42,504,000					42,504,000
	交付金額	23,500,000					23,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	元の車両は、老朽化が進んでいたが、更新したことにより、有事の際の地域防災体制の充実を図ることができた。 住民等への周知については広報への掲載や、消防団員等参加のもと行う更 新車両の貸与式にて、交付金により整備したことを周知した。車両には防 衛省エンブレムを付け、「防衛省調整交付金事業」と記載した。						
事業の改善措置及び今後の対応	消防団の活動状況を確認し、地域の防災体制の充実が図られるよう事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（環境衛生施設：西吉田配水区配水管工事その1）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市新西原地内						
補助事業の成果の目標	今回、配水管工事を行う区間の水道管は昭和50年代に布設され、老朽化が著しい状況である。そのため既設の水道管は、地震等の災害時における被害を受けやすく、維持管理にも支障をきたす状況となっている。このため新たに耐震管であるGX形ダクタイル鋳鉄管を埋設し地域住民への水道水供給の安定化を行い、災害に強い安全で安心な水道水の安定供給を図る。						
補助事業の内容	配水管工事 DIP φ100～150mm L=395.4m						
補助事業の始期及び終期	令和5年7月28日から令和6年1月5日まで						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	33,090,200	円				円
	交付金額	24,000,000					24,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性能に乏しい既設配管を新規の耐震管に布設替したことにより耐震性能が向上し災害時における被害の減少が見込め、沿線住民に対しより安定した水の供給ができ、給水サービス及び住環境の向上を図ることができた。 今回整備したエリアで44件の給水管付替工事を行ったことで、有事の際の給水停止などの被害エリア縮小を見込めることができた。 立て看板の設置によって交付金事業であることを周知した。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：東裏2号線）整備事業					
補助事業者名	富士吉田市長					
実施場所	富士吉田市下吉田地内					
補助事業の成果の目標	当該路線は舗装補修計画において優先度が高い路線であり、現在の路面状況は計画耐用年数を過ぎた事により、経年劣化による舗装面のひび割れや損傷が多く騒音が発生している状況である。また、路面標示が消えている区間が広く道路交通の安全面へ影響を与えており、沿線の住民からも工事の要望があることから早急に工事を実施し、道路交通の充実を図り快適な市民生活を確保する。					
補助事業の内容	舗装 L=672.8m					
補助事業の始期及び終期	令和3年10月から令和5年11月まで					
事業費及び交付金額		R3年度	R4年度	R5年度		計
	事業費	円 20,420,400	円 21,359,800	円 19,906,700		円 61,686,900
	交付金額	11,987,000	19,000,000	18,000,000		48,987,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>舗装補修の実施後、路面の平坦性の向上が確認され車両の走行性、安全性が確保できた。また路面排水の状態も改善した。</p> <p>本事業を実施したことで道路交通の充実が図れ快適な市民生活を確保することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中の立て看板に交付金事業である旨を記載 ・ 市の広報誌に掲載 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、路面性状調査の対象路線として舗装の劣化状況を注視していく。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：生活習慣病対策【がん検診事業】）						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士北麓総合医療センター（富士吉田市緑ヶ丘2丁目7番21号） 富士吉田市環境美化センター（富士吉田市小明見3丁目11-32）						
補助事業の成果の目標	本事業の実施により、地域住民の生活習慣病（がん疾患）への対策を行うことができ、疾病等の早期発見ができて早期治療につなげられ、住民の健康増進を図る。						
補助事業の内容	健康増進法及びがん対策基本法に基づく各種がん検診委託						
補助事業の始期及び終期	令和5年7月1日から令和6年3月24日まで						
事業費及び交付金額		R5年度					計
		円					円
	事業費	36,227,576					36,227,576
	交付金額	31,941,000					31,941,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類となり、受付時間の分散、体温測定などは継続的に実施し、市民が安心・安全に検診が受けられるよう実施することが出来た。また、市民から要望の多かった土日の検診を38日間のうち7日間実施出来た。働く女性が受けやすいように、乳がん検診を同時に受けられるよう38日間のうち18日間実施した。24時間土日祝日に検診申し込みが行えるインターネットを導入したり、個別勧奨ハガキや電話でのアプローチをより強化したことで、受診者は昨年度より増加し、がん検診受診率は昨年度より増加した検診が増えた。子宮がん検診では検診対象者に受診票を個別通知する個別検診体制となって3年目であったが、昨年度に比べ受診率が上がった。</p> <p><各種がん検診受診率>（R4年度の割合⇒R5年度の割合で表記） 肺がん検診（R4：8.1%⇒R5：8.6%）、大腸がん検診（8.6%⇒9.3%）、 胃がん検診（バリウム検査2.6%⇒2.7%）（血液検査9.7%⇒9.8%）、 肝がん検診（7.1%⇒7.5%）、前立腺がん検診（7.7%⇒8.2%）、 乳がん検診（7.4%⇒8.3%）、子宮がん検診（8.2%⇒9.2%）</p> <p>なお、広報及びHP、検診ポスターにて特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当している旨を記載して周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	市民にがん検診についてわかりやすく理解できるようリーフレット作成やICTを活用していく。また、CATVによる受診勧奨放映を実施していく。						
事業評価に際しての第三者機関の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：定置式凍結防止剤散布装置）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	新倉出口2615番5地先、上吉田熊穴4426番5先、新倉神戸堀南3351番13地先						
補助事業の成果の目標	<p>今回設置を予定しているのは、H17年度（中央道西1号線※No.2新倉出口2615番5地先）、H16年度（昭和大学通り線：上吉田熊穴4426番5地先）、H15年度（新町通り線 ※No.1：新倉神戸堀南3351番13地先）に防衛補助事業で購入した施設と入れ替えとして購入、設置を予定しています。※カッコ内については、現設置箇所</p> <p>今回、対象地にある施設については、長年の使用により老朽化が激しく、毎年、高額な修理費がかかっております。また、処分制限期間（10年）を超えていることから新たに購入を検討しております。</p> <p>設置予定箇所においては、道路勾配や曲線が大きい箇所であり、冬季に路面の凍結が生じると大変危険である。</p> <p>これらを考慮して新規に定置式凍結防止剤散布装置を設置（入替）し、道路交通の安全を図り快適な市民生活を確保する。</p>						
補助事業の内容	定置式凍結防止剤散布装置の設置						
補助事業の始期及び終期	令和5年7月27日から令和5年11月30日まで						
事業費及び交付金額		5年度					計
	事業費	12,485,000					12,485,000
	交付金額	11,300,000					11,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で定置式凍結防止剤散布装置を設置したことにより、現時点で事故が起きたという報告はなく、道路利用者の安全を確保することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のHPに掲載 ・市の広報誌に掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	当施設を長期に渡って使えるように定期的なメンテナンスを怠ることなく実施し、快適な市民生活を確保するため、冬季シーズンには必ず設置を行う。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（環境衛生施設：粗大ごみ等運搬車両購入）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市環境美化センター（富士吉田市小明見3丁目11-32）						
補助事業の成果の目標	ごみ処理施設にある老朽化したフォークリフトの更新及び再資源化施設に新たにフォークリフトを導入することにより、バッテリー型への転換で排気ガスの排出が無くなり、また再資源化施設内においては市民からのごみの受入収集を人力からの転換で効率的な運用が実現でき更なる地域のごみの適正な処理の充実を図る。						
補助事業の内容	粗大ごみ等運搬車両購入 2台						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月27日から令和6年1月30日まで						
事業費及び交付金額		5年度					計
	事業費	5,566,000	円				円
	交付金額	5,300,000					5,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>フォークリフトのバッテリー型への転換で排気ガスの排出の削減、再資源化施設内における作業を人力からの転換で安全で効率的な運用が図られた</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の広報紙に掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	フォークリフト運転管理表を作成し、点検状況や使用状況を管理し適正な運用を実施していることを確認する						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（環境衛生施設：西吉田配水区配水管工事その2）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市新西原地内						
補助事業の成果の目標	今回、配水管工事を行う区間の水道管は昭和50年代に布設され、老朽化が著しい状況である。そのため既設の水道管は、地震等の災害時における被害を受けやすく、維持管理にも支障をきたす状況となっている。このため新たに耐震管であるGX形ダクタイル鋳鉄管を埋設し地域住民への水道水供給の安定化を行い、災害に強い安全で安心な水道水の安定供給を図る。						
補助事業の内容	配水管工事 DIP φ100mm L=911.6m						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月28日から令和6年3月15日まで						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	76,690,900					円 76,690,900
	交付金額	50,000,000					50,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性能に乏しい既設配管を新規の耐震管に布設替したことにより耐震性能が向上し災害時における被害の減少が見込め、沿線住民に対しより安定した水の供給ができ、給水サービス及び住環境の向上を図ることができた。 今回整備したエリアで44件の給水管付替工事を行ったことで、有事の際の給水停止などの被害エリア縮小を見込めることができた。 立て看板の設置によって交付金事業であることを周知した。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：小明見上丸尾）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市小明見地内						
補助事業の成果の目標	当路路線は、本市の幹線道路である新町小明見線と交差する線形のため、裏道としての利用が多いことと、終点到県道が接していることから、交通量が増えている。そのため、舗装面の現在の路面ひび割れや損傷が多く、側溝部も破損していることから騒音が発生している状況であることから、沿線の住民からも工事の要望があることから早急に工事を実施し、道路交通の充実に図り快適な市民生活を確保する。						
補助事業の内容	改良舗装 L=187.8m						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月から令和6年2月まで						
事業費及び交付金額		R5年度					計
	事業費	19,554,700					19,554,700
	交付金額	13,100,000					13,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>舗装補修の実施後、路面の平坦性の向上が確認され車両の走行性、安全性が確保できた。また路面排水の状態も改善した。側溝の破損も改修されがたつき等の騒音も改善された。</p> <p>本事業を実施したことで道路交通の充実が図れ快適な市民生活を確保することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中の立て看板に交付金事業である旨を記載 ・ 市の広報誌に掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、舗装、側溝の劣化状況を注視していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (医療に関する事業：子育て応援医療費助成事業)								
補助事業者名	富士吉田市長								
実施場所	富士吉田市下吉田6-1-1								
補助事業の成果の目標	我が国の年間の出生数は、第2次ベビーブーム以降、毎年減少を続け、近年まで緩やかな減少傾向となっている。 少子化の原因の一つとして子育てに対する経済負担の増加があることから、少子化対策の一環として、家庭の子育てにおける経済負担を軽減する目的で、子ども(0歳~18歳)が病院などを利用した際の医療費の一部を助成する『子育て応援医療費助成事業』を行うことで、市民にとって子育てし易く、住み良い環境を整える。 参考指標 令和4年度 医療費助成利用者 (R5.3.31現在) ・利用人数 5,963人 ・利用件数 78,905件 ・総助成金額 166,045,797円								
補助事業の内容	子どもが病院などにかかったときの医療費の一部を助成する『子育て応援医療費助成事業』に係る基金造成事業								
補助事業の始期及び終期	平成24年2月から令和8年3月まで								
事業費及び交付金額		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	85,189,898	96,148,779	88,168,791	91,078,000	98,115,396	102,693,793	97,118,876	
	基金造成額	交付金	60,000,000	37,398,000	133,821,000	67,700,000	0	88,000,000	0
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	60,164	67,828	133,948	199,035	101,751	132,000
		計	60,000,000	37,458,164	133,888,828	67,833,948	199,035	88,101,751	132,000
	基金処分額	0	30,000,000	67,398,000	70,000,000	64,147,374	67,936,352	30,000,000	
	基金残額	60,000,000	67,458,164	133,948,992	131,782,940	67,834,601	88,000,000	58,132,000	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	91,253,841	92,349,752	88,678,211	100,056,440	106,179,199	123,935,715	1,260,966,691	
	基金造成額	交付金	0	0	158,056,000	0	0	110,000,000	654,975,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
運用益		87,198	36,483	30,838	41,330	15,582	7,670	913,827	
計		87,198	36,483	158,086,838	41,330	15,582	110,007,670	655,888,827	
基金処分額	30,000,000	28,255,681	40,000,000	40,000,000	40,000,000	38,151,420	545,888,827		
基金残額	28,219,198	0	118,086,838	78,128,168	38,143,750	110,000,000	110,000,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度においては、出生数の減少などの伴い受給者数が167人減っているが、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたこともあり、昨年度から引き続き病院の受診控えが減少したこと、及びマスク着用義務の緩和などを含む衛生環境の変化等による他の症状(風邪やインフルエンザ)での受診件数が13,589件増加している。 成果として、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中でも、子育てに対する経済的負担の軽減に寄与し、市民にとって子育てし易い環境の整備づくりに貢献することができた。 令和5年度 利用人数 5,796人 利用件数 92,494件 総助成金額 191,769,143円 富士吉田市ホームページの本事業の紹介ページ及び対象者に送付する子育て応援医療費助成事業のリーフレットに防衛省関連補事業であることを記載した。 本事業の紹介ポスター(防衛省エンブレム掲載)を医療機関へ掲示した。 富士吉田市ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した基金管理事業に関する基金全体計画書を掲載し、継続的に事業を実施し効率的に運営がなされていることを周知した。 								
事業の改善措置及び今後の対応	住民への周知を徹底し、他の子育て関連事業との連携を検討するなど、市民にとって子育てし易く、住み良い環境を整えていく。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：学校給食センター運営事業)								
補助事業者名	富士吉田市長								
実施場所	富士吉田市小明見三丁目6番1号								
補助事業の成果の目標	学校給食センターを安定的に運営することで、保育園児、児童及び生徒に対し、安心安全な給食を提供することを目標とする。								
補助事業の内容	保育園児、児童及び生徒に対して、安心安全な給食を提供するため、運営費を交付金対象とし、安定的に学校給食センターを運営するための基金の造成								
補助事業の始期及び終期	平成31年3月から令和6年3月まで								
事業費及び交付金額		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	0	32,281,079	27,904,683	30,881,409	43,834,968	42,688,317	177,590,456	
	基金造成額	交付金	60,000,000	0	0	60,000,000	0	0	120,000,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	78,213	32,062	7,038	11,967	8,046	137,326
	計	60,000,000	78,213	32,062	60,007,038	11,967	8,046	120,137,326	
	基金処分量	0	20,000,000	20,000,000	20,117,313	20,000,000	20,000,000	100,117,313	
	基金残額	60,000,000	40,078,213	20,110,275	60,000,000	40,011,967	20,020,013	20,020,013	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な給食を提供するために、業者からの報告書により調理食数及び衛生管理に則した業務運営を実施した。また、食物アレルギーの対応については「保護者面談記録表」などにより対応状況を確認した。 ・富士吉田市教育委員会ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当して本事業を運営していることを載せた。 ・毎月給食日より一緒に配布している献立表に防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当して本事業を運営していることを載せており、児童、生徒を通して保護者等に周知した。 ・富士吉田市ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した基金管理事業に関する基金全体計画書を掲載し、継続的に事業を実施し効率的に運営がなされていることを周知した。 								
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても、保育園児、児童及び生徒に対して、安心安全な給食を提供し、安定的に学校給食センターを運営することができるよう、計画的な基金運用を計画し実施していく。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：学校給食費助成事業)								
補助事業者名	富士吉田市長								
実施場所	富士吉田市立の各小中学校								
補助事業の成果の目標	市立学校に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するとともに、子育て支援及び児童生徒の健全な育成を支援することを目的とする。								
補助事業の内容	市立学校に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するとともに、子育て支援及び児童生徒の健全な育成を支援するため、児童生徒の学校給食費を負担する保護者に補助金の交付を行うための基金造成								
補助事業の始期及び終期	令和2年3月から令和7年3月まで								
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		計	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	0	146,858,150	154,357,090	151,389,370	145,909,180		598,513,790	
	基金造成額	交付金	113,958,000	0	125,164,000	0	0		239,122,000
		市町村費等	0	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0	0		0
		運用益	0	91,166	25,917	31,760	21,973		170,816
計		113,958,000	91,166	125,189,917	31,760	21,973		239,292,816	
基金処分類	0	40,000,000	40,000,000	50,000,000	40,000,000		170,000,000		
基金残額	113,958,000	74,049,166	159,239,083	109,270,843	69,292,816		69,292,816		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小中学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、学校給食費補助金を支給し、学校給食費の無償化を実施した。また、小6・中3の保護者に対し、アンケートを実施し、95%以上の家庭において経済的負担が軽減していると感じてることが分かった。 ・給食費無償化となり、これまで教職員が担っていた徴収事務がなくなり、教職員の事務の軽減に繋がった。 ・富士吉田市教育委員会ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当して本事業を運営していることを載せた。 ・富士吉田市ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した基金管理事業に関する基金全体計画書を掲載し、継続的に事業を実施し効率的に運営がなされていることを周知した。 								
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても、保護者の経済的負担を軽減し、児童生徒の子育て及び健全な育成を支援することができるよう、計画的な基金運用を計画し実施していく。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								